森の保育園便り　８月号

発行年月日：2022年8月3日
発行責任者：長野眞弓
作成者：佐野生野

気持よく晴れ渡った青空と共に、暑い夏がやってきました。リズム運動や巧技台等、子どもたちは室内でも元気に体を動かし遊んでいます。この季節にしか味わえない体験を積み、成長してほしいと思います。

日	曜日	8月の予定
1	月	身体測定
2	火	身体測定
3	水	身体測定・お誕生日会
4	木	避難訓練
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	個人面談　そよかぜ
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	個人面談　こもれび年中
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	個人面談　こもれび年少
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

【予定について】急な変更があることを予めご了承ください。
オレンジ太字は園行事、**緑太字**は児童対象園内行事、
青太字は保護者対象行事、黒細字は職員対象予定

【夕涼み会について】

・コロナウィルス感染拡大状況を鑑み、8月6日（土）に予定しておりました夕涼み会を中止とさせていただきました。ご参加を予定していただいた皆様には申し訳ございませんでした。
現在、9月以降に屋外で保護者参加可能なお祭りを行うことを検討しております。
詳細が決まりましたらコドモンにてお知らせ致します。

【個人面談】

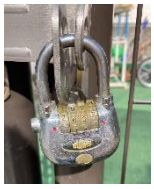
・各クラス、担任と個人面談を行います。
そよかぜ　　８月13日（土）午前中
こもれび年中　8月20日（土）午前中
こもれび年小　８月27日（土）午前・午後
こもれび年長は、９月以降に行います。
事前にコドモンにてアンケートを配信いたしますのでご協力をお願い致します。

【駐輪場について】

・自転車でお越しの方は、屋根付きの駐輪場向かって左側のスペース、または、森の保育園の園庭（駐輪場奥の人工芝スペース）をご利用ください。
駐車場内ではお停めできませんので、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

【森の保育園園庭の鍵について】

・森の保育園の園庭（駐輪場奥の人工芝スペース）の扉に、子どもが自由に入らないよう、安全面を考慮し鍵を設置しました。
鍵の番号は「2525」です。
数字を合わせて、横のボタンを押すと開きます。ご協力をお願い致します。



【運動会】
・10月に大森第十中学校にて行う予定です。
　対象学年等、感染状況を見ながら、詳細が
　決まりましたらお知らせいたします。
【クリスマス会】
・コドモンのカレンダーにて、クリスマス会は
　12月3日（土）とお知らせしておりましたが、
　12月10日（土）に変更させていただきます。
　対象学年等、感染状況を見ながら、
　詳細が決まりましたらお知らせいたします。
【新入職員のお知らせ】
・非常勤看護師　太田加代子
　よろしくお願いいたします。

＊＊＊聖書のお話＊＊＊

当園と同じキリスト教教育を行っている山梨英和こども園の元園長先生のお話を先月に続き、ご紹介させていただきたいと思います。

一所懸命頑張ったのに報われない。そんな経験をして落胆し、疲れ果てることがあります。

イエス様の弟子となった漁師のシモンがそうでした。そのとき彼は徹夜の漁から帰って来たところでした。しかしその夜は収穫ゼロ。彼は疲れきって岸に戻り不安を抱えながら網の手入れをしていました。

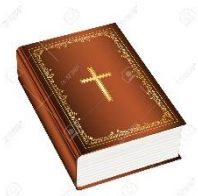
そんなシモンにイエス様は近づいて来られました。おそらく知り合いだったのでしょう。イエス様は彼の舟に乗り込むと「沖に漕ぎ出して網をおろし、漁をしなさい」と言われます。シモンは驚いたに違いありません。なぜなら漁は夜にするものだからです。（略）
そんなことをしても魚が捕まるはずがない。シモンは溜め息混じりの、少し呆れたとった感じの声で答えたのではないでしょうか。

「先生、私達は夜通し苦労しましたが何もとれませんでした。」

この言葉には彼の漁師としてのプライドがにじんでいるように思います。（略）

シモンは「しかし、お言葉ですから、網を降ろしてみましょう」と答えて、言われたとおりにしてみます。するとおびただしい魚がかかります。網は破れそうになり、魚の重さで小さな舟は沈みそうになります。シモンは思わず「主よ、…私は罪深いものです」と叫びます。

私達には一所懸命頑張っても報われない厳しい現実が確かにあります。シモンのように徹夜で頑張っても期待した成果がまったく得られなくて疲れ果てる。そんな経験がしばしばあります。いや私達の毎日はそうしたことの連続かもしれません。

聖書が教えるのは、しかしだからといってそれで終わりでは決してないということです。厳しい現実に落ち込む私達を慈しみ、「諦めないで沖へ漕ぎ出し、もう一度網を降ろしてごらん！」と励ますお方がおられる。「恐れることはない」と勇気づけて下さるお方が私達にはおられる。「そんなこと言ってもダメ。今さらしてもムダ」などと決めつけがちな私達に、神様はイエス様を通して思ってもいない経験をさせて下さる。（略）

諦めて、決めつけて、何もしなければ、起こらないことでした。こわばった常識やつまらないプライドに縛られたままでは得られないものでした。それに気づいたシモンにイエス様は「今から後、あなたは人間を取る漁師になる」と告げられます。イエス様は、自分の弱さや頑なさという破れを知ったシモンに、これからあなたはその経験をいかして、他の人達の思いに寄り添い、助ける人になるのだと告げられました。彼が経験し、聞いたその言葉を、私達もいただいています。だから信じて「沖に漕ぎ出して網を降ろ」す勇気を私達は大切にしたいと思います。